

イタリアを代表するレース用自転車「チネリ コルサB」 (1958年)



イタリアを代表するレース用自転車製作者の一人、チーノ・チネリ氏(1916～2001年)はプロのレーサーとして活躍した後、ミラノに工房を構えました。

チネリ氏が製作した自転車は美しいフォルムとすっきりとした外観を持ち、それが自転車全体にスマートな印象を与えています。併せて元レーサーならではの高い機能性を有するため、世界選手権で優勝した選手など世界各国のトップ選手からの注文が相次ぎました。

このコルサBは1958年、フランスで開催された世界選手権に出場した田中繁氏が、ローマで購入して日本に最初に持ち帰ったものです。また日本人として最初にチネリを注文したのは、プロレスラーの力道山で1960年のことでした。

自転車文化センター 谷田貝一男